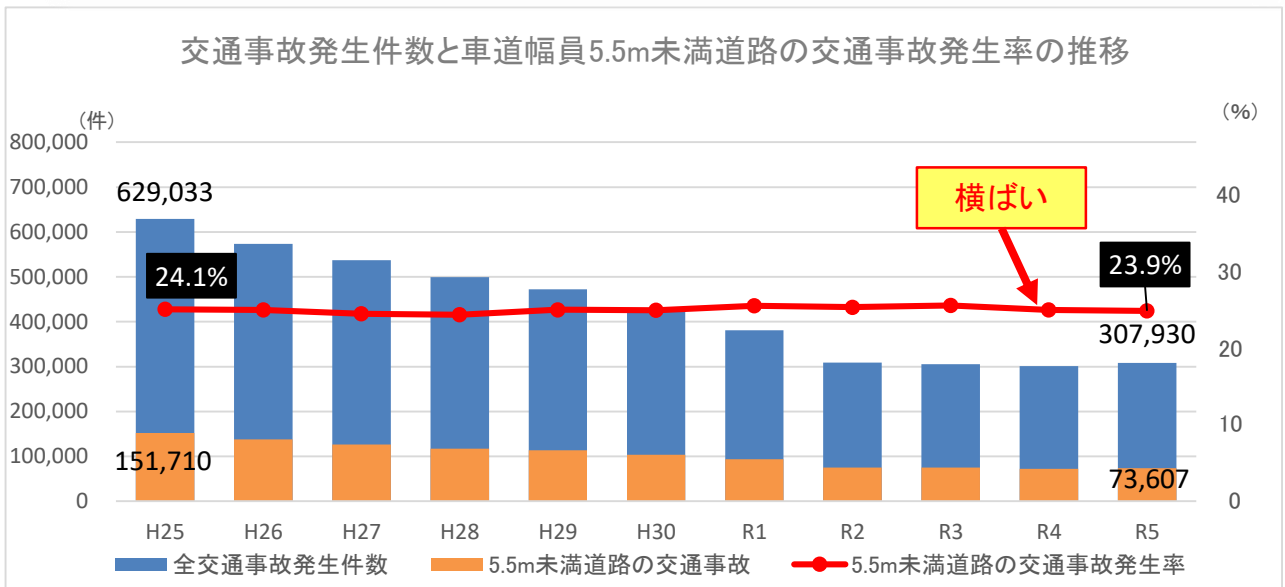


生活道路におけるゾーン対策 「ゾーン30」「ゾーン30プラス」の概要

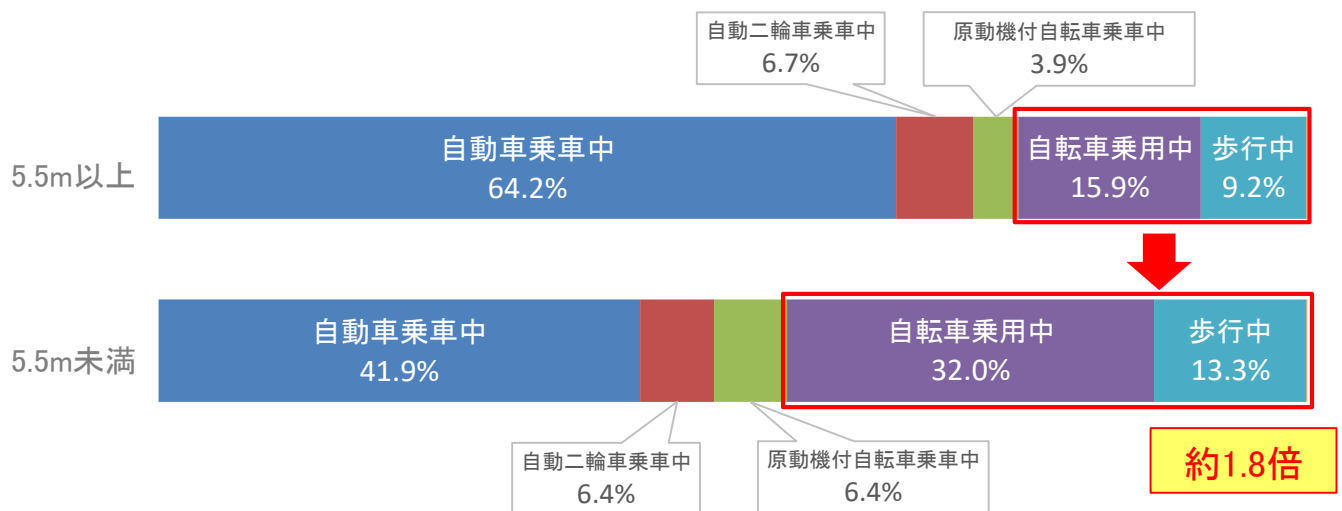
○ 生活道路対策の必要性

全国における交通事故(人身事故)発生件数は10年前と比較し、減少傾向にあります。全交通事故発生件数のうち車道幅員5.5m未満の道路における交通事故発生件数を占める割合(5.5m未満道路の交通事故発生率)は、横ばいで推移しています。



令和5年中における状態別の交通事故死傷者数をみると、車道幅員5.5m未満の道路における歩行中・自転車乗用中の死傷者が占める割合は、車道幅員5.5m以上の道路の約1.8倍でした。

幅員別・状態別死傷者数(令和5年中)



「ゾーン30」

ゾーン30とは、生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を定めて最高速度30km/h毎時の速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

○ 「ゾーン30」における主な対策内容

～対策のポイント～

- ・ ゾーン内における走行速度の抑制
- ・ 通過交通（抜け道としての通行）の抑制・排除

区域規制標識の設置



路面表示（法定外）の設置



大型通行禁止規制等の実施



ゾーン入口の対策

標識・表示の設置により、ドライバーに対し、ゾーンの入口を明示

ゾーン内の対策

最高速度30km/hの区域規制の実施、路側帯の設置・拡幅と中央線抹消、物理的デバイス(ハンプ等)の設置等による速度抑制や、通行禁止等の交通規制の実施による通過交通の抑制・排除

ゾーン周辺の対策

ゾーン周辺道路における交通流の円滑化により、ゾーン内への通過交通の流入を抑制・排除

信号制御の見直し



右折車線の設置と進行方向別通行区分規制の実施



ハンプ等の設置



路側帯の設置・拡幅と中央線の抹消



<凡 例>

対策名

公安委員会の対策

対策名

道路管理者の対策

対策名

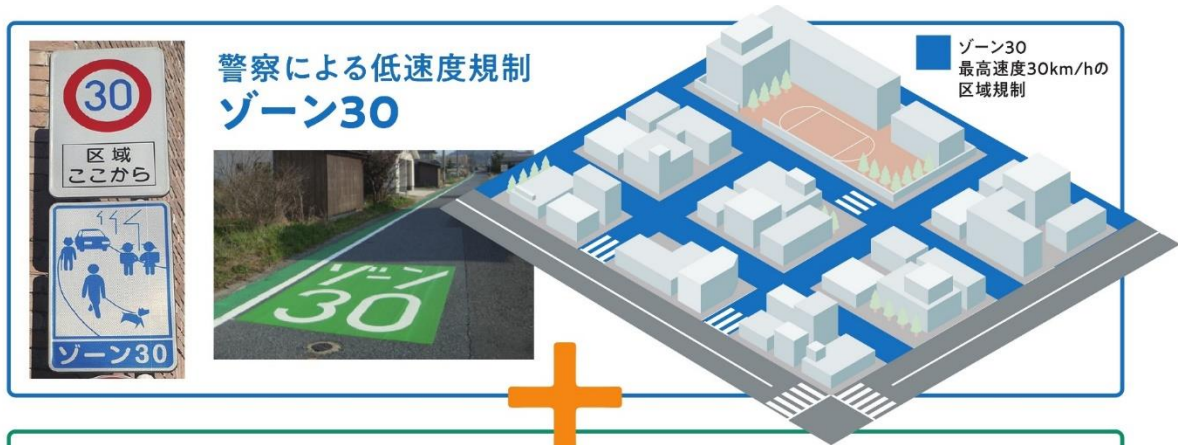
公安委員会又は道路管理者の対策

※ 既存のゾーン30に、既に物理的デバイスが設置されている場合、最高速度30km/hの区域規制拡大等の見直しや物理的デバイスの増設等対策の更なる充実について検討の上、地域住民等との合意形成を図りながら、整備計画を策定し、ゾーン30プラスに移行する。

「ゾーン30プラス」

生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備の更なる推進を図るため、ゾーン30プラスでは、最高速度30km/hの区域規制のほか、交通実態に応じて区域内における大型通行禁止、一方通行等の各種交通規制を実施するとともに、ハンプやスムーズ横断歩道などの物理的デバイスを適切に組み合わせて交通安全の向上を図っています。

○ 「ゾーン30プラス」における主な対策内容



道路管理者による物理的デバイス設置

進入抑制対策



ライジングボラード

ポールを昇降させ、交通規制が実施されている時間帯等の車両の進入を抑制する構造物です。

速度抑制対策



ハンプ

路面をなめらかに盛り上げ、30km/h以上の速度で走行する車両の運転者に不快感を与える構造物です。



スムーズ横断歩道

車両の運転者に減速と横断歩行者優先の遵守を促す、ハンプと横断歩道を組み合わせた構造物です。



狭さく

車道の通行部分を局所的に狭くし、車両の速度を抑制する構造物です。



シケイン(クランク型)

一定区間の道路を直線的に屈曲させ、車両の速度を抑制する構造物です。



シケイン(スラローム型)

一定区間の道路をカーブさせ、車両の速度を抑制する構造物です。



看板

〈ゾーン30プラスの入口(岐阜県各務原市の例)〉

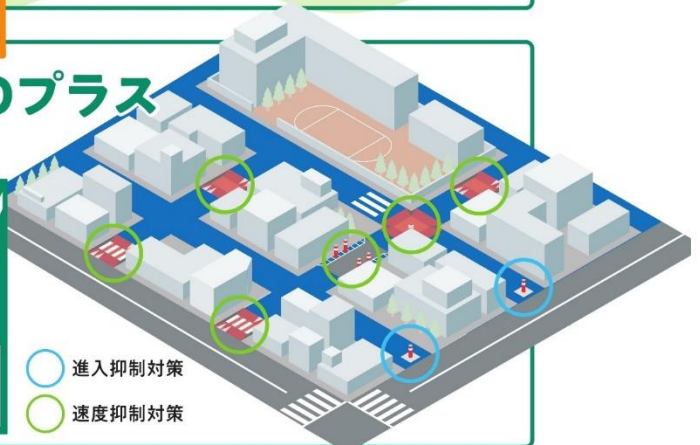
路面表示



ゾーン30プラス

○ 進入抑制対策

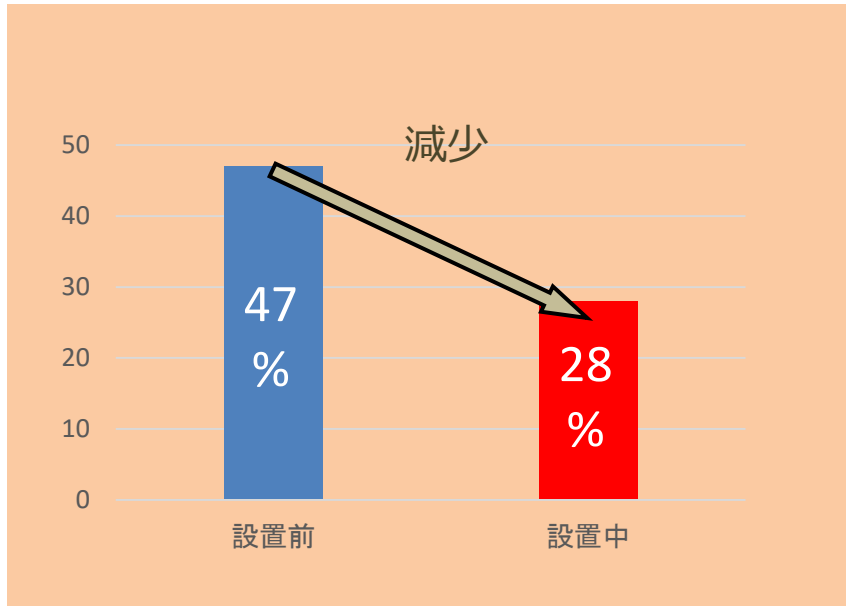
○ 速度抑制対策



○ 物理的デバイスの設置による効果検証結果

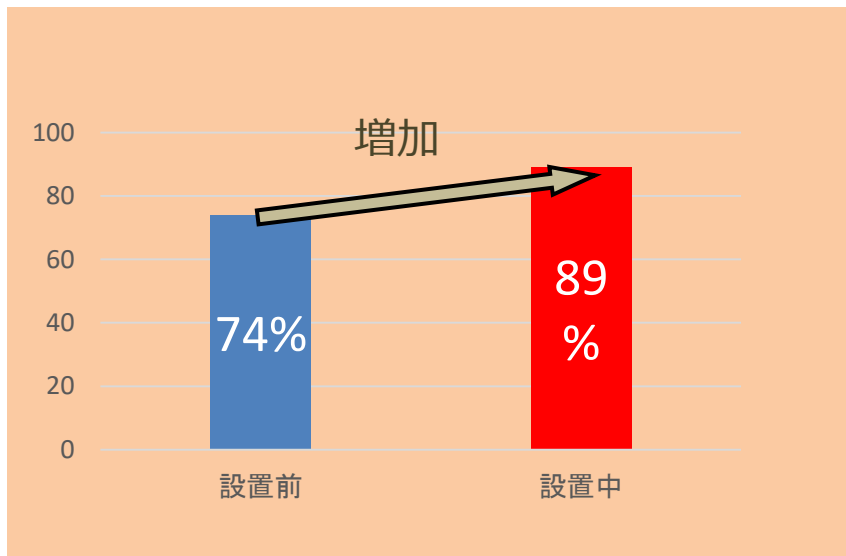
■ 各地(36都道府県)で設置したスムーズ横断歩道の設置効果検証結果

〈30km/hを超えて走行した自動車の割合〉



⇒ 30km/hを超えて走行する自動車の割合が低下

〈横断歩道付近で停止又は徐行した自動車の割合〉



⇒ 横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合の自動車の停止・減速割合が向上

- ※1 「30km/hを超えて走行する自動車の割合」は異常値を排除するため最大・最小値から各2.5%の値を排除している(信頼区間95%)。
- ※2 「横断歩道付近で停止又は徐行した自動車の割合」は歩行者が横断歩道を渡ろうとしている場合に通行した自動車を対象としている。
- ※3 本データはパンフレット「ゾーン30プラス～交通事故のない生活道路を目指して～」から抜粋したもの